

『長宗我部ステージ』 看板について

桂浜花海道は高知県屈指の名勝・観光地である桂浜への観光ルートであることから、桂浜を訪れる人々に高知の明るく美しいイメージをアピールしようと昭和63年から県内の企業・団体や個人のみなさまにスポンサーになっていただき季節の花々の植栽や維持管理を行っています。

沿道にはご支援いただいている企業・団体を紹介する看板を設置していますが、新規スポンサーの増加や看板の老朽化等から別途新規看板を設置することとなり、旧看板を長浜・浦戸地区に関連の深い戦国武将「長宗我部元親」を紹介する看板として平成25年2月にリニューアルいたしました。

高知県立歴史民俗資料館の監修のもと桂浜花海道約1.2km間に設置された15基の看板は、西から東へ歩くと長宗我部元親の生涯や長宗我部家の盛衰がわかるようになっております。

桂浜花海道沿線には、若宮八幡宮・長宗我部元親初陣の銅像、一領具足の碑・六体地蔵、元親が晩年を過ごした浦戸城址などの足跡がありますので、青い海と花海道の花々を楽しみながら元親の歴史にふれてみるのはいかがでしょうか。

設置県道名：県道春野赤岡線

設置年月：平成25年2月

設置看板：15基、大きさ 900×600mm

内容監修：高知県立歴史民俗資料館

